

# 募 集 コ ー ナ ー

## 平成28年度 第44回広島県臨床検査精度管理調査の実施について

広島県医師会  
広島県臨床検査技師会

本会では、今年度も下記日程においてWeb上で本調査を実施いたします。取り急ぎ次ページの申込票にて申込み内容をお知らせください。

調査は日本臨床衛生検査技師会内のWebサイト(HP)を介して実施するため①日本臨床衛生検査技師会内の都道府県用精度管理システム(JAMTQC)へのご登録②参加希望項目等のお申し込み内容の登録が別途必要となります(日本臨床衛生検査技師会施設でなくとも参加は可能です)。すでに都道府県用精度管理システム(JAMTQC)にご登録されており施設番号(ID)をお持ちの施設は、施設番号、パスワードを入力してログインいただくこととなります。新規参加施設におかれましては登録方法について追って個別にお知らせいたします。

また、施設においてインターネット環境が整っておらず、Webでの参加対応が難しい場合には、参加登録ならびに回答入力を事務局が代行いたしますので、参加申込票にてその旨ご連絡下さい。ただし、代行入力による人為的ミスに伴う責任は負いかねます。必ず判読しやすい記入や回答の控えの保管をいただくなど、予めご了承の上、お申し込み下さい。

1. 測定実施日 平成28年11月9日(水)
2. 試料送付日 平成28年11月8日(火)～9日(水) 到着予定
3. 回答締切日 平成28年11月15日(火)必着
4. 参加対象施設 医療機関又は臨床検査センター等(食品衛生検査所を除く)
5. 検査項目
  - (1) 生化学・免疫検査
  - (2) 血液検査
  - (3) 輸血検査
  - (4) フォトサーベイ ①一般検査 ②病理検査 ③細胞検査  
④血液検査 ⑤生理検査 ⑥微生物検査
  - (5) 尿定性検査
  - (6) 微生物スライド(グラム染色)
6. 参加費 無料
7. 参加申込方法 申込票にご記入の上、平成28年5月16日(月)までに、下記宛てにお申し込みください。(FAX又は郵送)

FAX: 082-568-2112 広島県医師会 学術課 行

## 平成28年度(第44回) 広島県臨床検査精度管理調査申込票

参加申込締切日: 平成28年5月16日(月)必着

## 1. 貴施設の参加情報について、ご記入ください。

フリガナ 施設名:
住 所:
TEL: / FAX:
担当部署名:
フリガナ 担当者氏名:

## 2. 日本臨床衛生検査技師会内の都道府県用精度管理システム(JAMTQC)を用い、インターネット上で調査を実施いたします。そのためには、日本臨床衛生検査技師会が発行する施設IDとパスワードが必要となります。

現在の貴施設の状況についてお知らせください。

## (1) 貴施設では、施設番号(ID)とパスワードをすでに取得しておられますか。

取得している 取得していない

## (2) 貴施設ではインターネット上での参加ができますか。

参加ができる 参加ができない

↓

代行入力を希望する

※施設番号とパスワードが不明な場合は、日本臨床衛生検査技師会内の都道府県用精度管理システム(JAMTQC)のHPよりお問合せください。代行入力を希望する施設は追ってご連絡致します。

## 3. 参加希望項目に○印をお付けください。

(1) 生化学・免疫検査 ( ) (2) 血液検査 ( )

(3) 輸血検査 ( )

(4) フォトサーベイ

①一般検査 ( ) ②病理検査 ( )

③細胞検査 ( ) ④血液検査 ( )

⑤生理検査 ( ) ⑥微生物検査 ( )

(5) 尿定性検査 ( ) (6) 微生物スライド(グラム染色) ( )

# 広島県歯科医師会第1回学術講演会

**と き** 平成28年5月22日(日) 午前10時～午後4時  
**と ころ** 広島県歯科医師会館 6Fハーモニーホール  
(広島市中区富士見町11-9 TEL:082-241-5525)

## テーマ 「骨粗鬆症患者の口腔ケア

～顎骨壊死発生をなくすための医科歯科連携を考える～

日本骨粗鬆症学会認定 骨粗鬆症マネージャー教育研修単位付与研修会(3単位)

<午前の部:午前10時5分>

**演 題** 「骨粗鬆症診療の現状と今後の課題—顎骨壊死の問題も含む—」

近畿大学医学部奈良病院整形外科・リウマチ科 教授

日本骨粗鬆症学会 理事長 宗圓 聰 先生

<午後の部:午後1時>

**演 題** 「医科歯科連携による顎骨壊死対策—現在の日本に何が必要か?—」

松本歯科大学歯学部歯科放射線学講座 教授

同大学院歯学独立研究科硬組織疾患制御再建学講座 教授 田口 明 先生

## 申込・お問い合わせ先

5月10日(火)までに広島県歯科医師会学術部宛てに、FAXにてお  
申込ください。お申し込みを受付後、受講券を郵送します。

TEL:082-241-5525 FAX:082-241-4114

※当日のタイムテーブルを右に記載しております。会場周辺に飲  
食店はございますが、昼食時間帯には混雑することもあります。  
弁当(1,000円お茶付き)をご希望の方は、参加申し込みの際  
に、弁当をご予約ください(当日、受付時に弁当引換券をご購  
入いただき、昼食時に弁当と引き換えます)。

### タイムテーブル

10:00 開会  
10:05 講演(午前の部)  
講師 宗圓 聰  
12:00 昼食  
13:00 講演(午後の部)  
講師 田口 明  
15:00 ディスカッション  
16:00 閉会

## 広島県歯科医師会 第1回学術講演会 出席申込書

FAX:082-241-4114 学術部行き

ふりがな		勤務先	職 種
氏 名			
住 所 連 絡 先	〒 _____		
電話番号	弁当の予約	要・不要	

広島県歯科医師会学術部(FAX082-241-4114) 行

# がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会

## 1 目的

国のがん対策推進基本計画（平成24年6月8日閣議決定）では、「5年以内に、がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得する」ことが目標として掲げられています。

広島県においても、平成25年3月に策定した第2次広島県がん対策推進計画では、特にがん診療連携拠点病院でがん診療に携わる全ての医師の緩和ケア研修の修了と、地域の開業医の研修修了者の増加を目標に掲げています。

県内の各がん診療連携拠点病院において、「緩和ケア研修会標準プログラム」に基づき研修会が実施されていますので、是非受講してください。

## 2 研修内容

研修は、9科目合計720分以上（2日間）のプログラムとなっており、単位型の研修会として実施しています。

※単位型研修会：科目ごとに単位履修を認定し、異なる主催者が実施する研修会での履修単位と合わせ、総履修単位数が規定の単位数に達した場合に修了証書を発行する方式

※旧指針による研修会の単位が一部未取得であった者については、有効期限である平成28年3月31日をもって、旧指針による研修で取得した単位は全て消滅しました。平成28年4月1日以降は、新指針による研修会で全単位を取得する必要があります。

<緩和ケア研修会標準プログラム（広島県）>

項目	内 容	単 位 数
1	苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について	0.5単位（45分以上）
2	がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について	1単位（90分以上）
3	がん疼痛についてのワークショップ	2単位（180分以上）
4	呼吸困難、消化器症状等のがん疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて	1単位（90分以上）
5	不安、抑うつ及びせん妄等の精神心理的症状に対する緩和ケアについて	1単位（90分以上）
6	患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて	0.5単位（45分以上）
7	がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについて	0.5単位（45分以上）
8	がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについてのワークショップ	1単位（90分以上）
9	がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在宅における緩和ケアについて	0.5単位（45分以上）
	合 計	8単位（720分以上）

## 3 対象者

がん診療に携わる医師

## 4 主催者

がん診療連携拠点病院

## 5 修了証書の交付等

各研修会の受講状況は、開催団体から県に対し報告されますので、すべての単位（8単位）を取得したことが確認された受講者に対しては、厚生労働省健康局長と広島県知事の連名による修了証書を交付します。

## 6 直近の研修会開催日程

開催日	主催者	定員	申込期限	申込・問合せ先
平成28年 5月29日(日)、 6月5日(日)	JA広島総合病院	20名	平成28年 5月13日(金)	(TEL) 0829-36-3111(代表) (FAX) 0829-36-5573 JA広島総合病院 総務課（担当：上村・山下）

## 7 申込・問合せ先

研修会への参加を希望される場合は、各研修会的主催者に直接お申し込みください。

【緩和ケア研修会全般に関する問合せ先】 広島県健康福祉局がん対策課 TEL082-513-3063

## 8 参 考

- 緩和ケア研修会に関する各種資料、今後の開催日程等の最新情報については、広島県のホームページ「広島がんネット」(<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>) ⇒ 「がんと向き合う」 ⇒ 「緩和ケア」をご覧ください。
- 診療報酬上、緩和ケア診療加算、がん患者指導管理料、外来緩和ケア管理料などについては、緩和ケア研修会を修了した医師が診療することが必須の算定要件になっています。

# 平成28年度 医療対話推進者養成セミナー

平成28年度も日本医療機能評価機構と日本医師会の共催で「医療対話推進者養成セミナー」を開催することとなりました。つきましては、平成28年度上半期の日程をご案内いたしますので、ご関心のある医療関係者や職員の方は、下記の申込方法に沿ってお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

**【導入編】(定員200名)**

と き：5月19日(木) 12:15~16:50

ところ：日本医師会館 大講堂

**【基礎編】(各日程 定員30名)**

日程：A日程：5月26日(木)、5月27日(金) 東京(満席)

B日程：6月11日(土)、6月12日(日) 東京(満席)

C日程：7月30日(土)、7月31日(日) 東京

D日程：8月20日(土)、8月21日(日) 東京

E日程：7月16日(土)、7月17日(日) 福岡

時間：両日とも9:00~17:00

場所：A~D日程は日本医療機能評価機構9階ホール、E日程は福岡県医師会館

**【申込方法】**

受講の申込は日本医療機能評価機構ホームページの「イベント情報」にてお願いいたします。

平成28年4月6日(水)13時受付開始となります。

**【導入編】のみ受講** <http://jcqhc.or.jp/event/2016/05/28.html>**【導入編・基礎編】連続受講(東京)** <http://jcqhc.or.jp/event/2016/05/-ad--1.html>**【導入編・基礎編】連続受講(福岡)** <http://jcqhc.or.jp/event/2016/05/-e--1.html>

(注1) 導入編のみの受講は可能(受講料¥10,000)ですが、「患者サポート体制充実加算」のための修了証発行要件としては、導入編・基礎編の連続受講が必須となります。

(注2) 連続受講の場合、日医会員および会員が開設する医療機関の従事者の方は認定病院に所属する方と同様、受講料は¥45,000となります(その他の病院・診療所に所属する方は60,000円)。そのため、お申込の際には日医会員ID番号(1もしくは0で始まる10桁の番号)の入力が必要となります。

(注3) 基礎編のみの受講は受け付けておりません。

**【問合せ先】**

公益財団法人日本医療機能評価機構 評価事業推進部 教育研修課

Tel: 03-5217-2326 Fax: 03-5217-2331

# 第23回新生児蘇生法講習会(NCPR) Bコースの参加者募集

新生児仮死として出生し、出生時に呼吸の手助けが必要な新生児は約10%で、その大半はマスクとバッグによる蘇生が可能です。仮死はリスクのない分娩においても起こる可能性がありますので、出生時に新生児の最も身近にいる医師や助産師、看護師によって蘇生を開始することができるようになれば、仮死で生まれた新生児の予後の改善が期待されます。日本周産期新生児医学会では新生児の蘇生法の普及を目指し、新生児仮死による予後を大きく改善してきました。

広島県でも平成21年度から新生児の蘇生法の講習会を行っています。講習会は広島県周産期協議会の委託を受け、広島県産婦人科医会との共催で「日本周産期新生児医学会」からのプログラムと規定に基づいて「広島新生児研究会」が運営しています。

**専門コース (Aコース)** : 標準 5 時間 ; インストラクター 6 名 ; 受講者 24 名

対象は原則的には周産期医療機関の医師を対象とし希望があれば看護師・助産師も受け付けます。将来インストラクターコースを受けインストラクターになるにはAコースの履修が必要です。

**一次コース (Bコース)** : 標準 3 時間 ; インストラクター 6 名 ; 受講者 30 名

対象は原則的には看護師、助産師、卒後初期研修プログラム医師とします。

終了後、講習の履修を学会に申請します。合格すれば各コースの終了認定書が交付されます

.....  
 今回の講習会は下記の要綱で行います。

開催日 平成28年5月14日(土曜日) 13~16時

開催コース 今回は B コースで、募集人数は 30 人です

開催場所 JA尾道総合病院 5階会議室

2015年に新生児蘇生法ガイドラインが改正されました。事前学習につきましては2015年版テキストをご使用ください。

参加は先着順とさせていただきます。参加費は無料です。

申込期限 平成28年5月9日(月)まで (期限厳守)

申込問合せ先 広島市民病院 総合周産期母子医療センター新生児科 西村 裕

TEL 082-221-2291 FAX 082-223-1447

E-mail warabi@city-hosp.naka.hiroshima.jp

申込みは下記の必要事項を記入の上、FAX **082-223-1447**までFAXでお申し込みください。

第23回新生児蘇生法講習会申込み	
氏名	
医療機関名	
住所 (職場/自宅)	〒
連絡先	TEL FAX

# 建築物定期報告普及啓発講習会

「知ってるつもり」が一番危ない。～定期調査の重要性について再認識してみませんか～

近年の建物の維持保全不良による火災事故や、建物の老朽化に伴う外壁等の落下事故を教訓とし、平成28年6月に改正される建築基準法に基づく定期報告制度を中心に、所有者の皆さまに知っていただきたい定期的な調査・検査の重要性や防災ポイントについての講習会を開催します。建物の安全性を確保するために、所有者が防災にどう取り組めばよいのかを一緒に考えてみませんか?皆さまふるってご参加ください。

## 受講対象

定期報告対象の建築物所有(管理)者の方(報告対象外の方も参加いただけます。)

## 講習会概要

広島会場(定員80名)

と き 平成28年5月16日(月) 13:30~16:00(受付は13:00)

ところ 広島県庁 自治会館会議棟1階 101会議室(広島市中区基町10-52)

福山会場(定員80名)

と き 平成28年5月17日(火) 13:30~16:00(受付は13:00)

ところ 広島県福山庁舎 第1庁舎4階141会議室(福山市三吉町1丁目1-1)

駐車場に限りがありますので、来庁にはできるだけ公共交通機関をご利用いただき、自動車利用は極力避けていただきますようご協力ください。

## プログラム

- 【1】 建築基準法に基づく定期報告制度の概要および改正内容について(県職員)
- 【2】 建築物の防火・避難の安全性確保について(市職員)
- 【3】 消防設備等の防災ポイントについて(広島市・福山地区消防職員)

※講習資料は当日配布します。

## 申込方法

両会場、平成28年5月6日(金)までにFAXまたは電子メールにてお申し込みください。

【メール】 件名を「建築物定期報告講習会受講希望」とし、本文に「受講希望会場・お名前・会社名・電話番号・所有、管理等する建物名称」を記入の上、送信してください。

送信先メールアドレス → [dokenchiku@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:dokenchiku@pref.hiroshima.lg.jp)

【FAX】 「受講希望会場・お名前・会社名・電話番号・所有、管理等する建物名称」を記入の上 FAX:082-223-2397に申し込んでください。

## お問い合わせ

広島県土木局建築課建築安全担当

TEL:082-513-4133 FAX:082-223-2397

電子メール: [dokenchiku@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:dokenchiku@pref.hiroshima.lg.jp)

【主催】 広島県建築安全安心マネジメント推進協議会・広島県土木局建築課

**5月13日(金)~19日(木)は広島県既存建築物防災週間です。**